

社福協 健康食品フォーラム

テーマ：日本が目指す食品の機能性への取り組み ～明日への課題と挑戦

健康食品フォーラムは本開催をもって終了となります。
長年にわたり、ご支援いただきありがとうございました。

当協会は、健康食品の安全性と有効性を基本テーマとして、その正しい理解と普及啓発を目的に平成16年より本フォーラムを開催してきました。この20年の間にも、平成17年通知として知られる錠剤、カプセル状等食品を対象とするGMPガイドラインとそれらの食品に用いる原材料の安全性自主点検ガイドラインの発出や、平成21年の消費者庁発足、平成27年の機能性表示食品制度の開始、さらには平成30年の食品衛生法の大改正によってHACCPや指定成分等含有食品制度が導入されるなど大きな変化が続きました。また最近では、トクホの個別評価型疾病リスク低減表示が初めて許可され、来年4月には厚生労働省が所管している食品衛生に関する規格基準の策定等が消費者庁に移管されることになっており、健康食品に係る制度や環境は更なる変化を遂げようとしています。

そうした中で今回のフォーラムでは、まさに今後の健康食品の安全性と有効性の施策に係るご講演をいただきます。まず消費者庁の今川正紀氏に保健機能食品における現状と今後の取り組みについて、次いで厚生労働省の佐野喜彦氏に平成17年通知の改正を含む健康食品の安全性確保に係る取り組みについて、お話しいただきます。そして、1980年代に開始された文部省の食品機能研究の草創期より携わってこられ、長らくトクホの審査委員長を勤められた東京大学名誉教授の清水誠氏に、食品機能研究と機能性食品開発の歴史とともに将来像を含め、お話しいただきます。この3名の演者に加え、本フォーラムで何度も座長を務めていただいた早稲田大学の矢澤一良氏と日本健康食品規格協会の池田秀子氏にご登壇いただき、日本が目指す食品の機能性の取り組みについてパネルディスカッションを行います。

最後のフォーラムに相応しいご講演者にお越しいただきますので、ぜひ会場へ足を運んでいただきたく、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

概要

座長 梅田 勝氏（東京工科大学 名誉教授）

【申込期日：令和6年2月5日（月）】

日 時		令和6年2月15日（木） 13時00分～16時40分
講 師		「保健機能食品の現状と今後について」 ・今川 正紀氏（消費者庁 食品表示企画課 保健表示室長） 「いわゆる「健康食品」の安全性確保にむけた厚生労働省における取り組み」 ・佐野 喜彦氏（厚生労働省 健康・生活衛生局 食品基準審査課 新開発食品保健対策室長） 「食品機能研究と機能性食品開発について思うこと」 ・清水 誠氏（東京大学 名誉教授／東京農業大学 客員教授） 3名の講師のご講演後、パネルディスカッションを行います。 ※ 諸事情により講師、テーマ等は変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。
参 加 形 式	会 場	「全社協・灘尾ホール」 新霞が関ビル1階 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 東京メトロ「虎ノ門駅」より徒歩5分、東京メトロ「霞ヶ関駅」より徒歩8分
	オンライン	Zoom ウェビナー 開催日が近づきましたら、本フォーラムのご受講に関するご案内等をメール配信いたします。 ※ オンデマンド配信はございません。配信は当日に限ります。
主 催 (お問合せ)		一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-19 東急虎ノ門ビル3階 TEL：03-3595-1555 FAX：03-3595-1559 E-mail：kenshoku@shafuku.jp

申 込 方 法

本フォーラムは 社福協会員限定 となります。 定員 200 名（先着順）

既に会員登録がお済の方は会員専用サイト（<https://www.kenshoku-forum.jp/forumSeminar/forumDetail/49>）よりお申し込みください。

お申込み時に、会場参加もしくはオンライン参加のどちらかをお選びください。

会員登録がお済でない方は、「健康食品フォーラム」サイト（https://www.kenshoku-forum.jp/about/term_use）より

会員登録を行ってください。当協会より年会費の請求書をお送りし、ご入金を確認後、ログインパスワードを発行いたしますので、会員専用サイトよりお申込ください。（ご入金からパスワードの発行まで、1週間程度お時間をいただく場合がございます。）

